

豊栄病院 ニュース

令和4年1月号

新年あけましておめでとうございます。昨年は一年、新型コロナウイルス感染症に振り回された年になりました。今年中には何とか収束してもらいたいものです。当面の間は、まだまだマスク姿が必要です。（写真）



(写真上)宮島病院長とメディカルクラークさんたち、および紫色の胡蝶蘭

さてメディカルクラークとは、医療事務の知識・医師をサポートする際に必要な専門知識やスキルを習得し、医療事務作業補助技能認定試験を合格して得られる資格です。今まで医師が行っていた診断書などの文章作成・処方箋の作成などの代行ができ、医師が診察に専念できるように補助しています。現在当院には上記写真の7名が在職しています。患者様も医師の診察室などで見かけることもあると思います。よろしくお願ひします。

当院のような地域病院は、今後ますます在宅医療の拡大が求められるようになります。豊栄病院は平成8年4月から“**豊栄訪問看護ステーション**”を開設し、訪問看護を提供しています。また、往診は行っていませんが、医師の定期的な“訪問診療”も行っています。今回、訪問看護ステーションの紹介をさせていただきます。

「こんにちは、訪問看護です。一番うれしい時は、あなたが来てくれる日をいつも楽しみにしていると云われた時、今日も笑顔と笑顔で会えますように。」のポスターが連携室前の

掲示板に貼られています。このポスターをみて相談に来られた方もいます。



(写真上) 豊栄訪問看護ステーションの看護師さんたち

訪問看護は、看護師が自宅などに訪問し、その方の病気・障害に応じた看護を行うことです。健康状態の悪化防止や回復に向けてのお手伝いをします。今後どのような症状の変化が予測されるのか看護師が専門的な知識で患者の様子を観察し、家庭での療養生活が安心して続けられるよう応援します(病状・全身状態の観察、清潔援助、食事・排泄などの援助、療養環境の整備、皮膚の観察・処置、医療用チューブ類の管理・交換、内服管理、リハビリテーション、終末期の看護など)。私たちは、病院でなく住み慣れた環境で看護が提供できるという素晴らしさを知りました。利用者・介護者様と一人一人じっくりと向き合えるのが訪問看護の醍醐味です。豊栄訪問看護ステーションで大事にしている言葉があります。「親身」です・・・肉親同様に温かい気持ちで心から本人を思う気持ちからこの言葉を大事に今後も頑張っていきたいと思っています。明るく元気いっぱい訪問しています。今後ともよろしくお願ひします。

発行責任者;豊栄病院病院長 宮島 透

豊栄病院 (代表)

TEL 025-386-2311

FAX 025-386-2370

豊栄病院 患者総合支援センター

TEL 025-386-2801 (直通)、FAX 025-386-2784